

令和3年度 上江小中学校小学部「学校評価」(集計結果)

評価規準: A(4)よくあてはまる B(3)ややあてはまる C(2)あまりあてはまらない D(1)あてはまらない N わからない

目標	NO.	評価項目	教師平均	児童平均	保護者平均	全体平均
			3.2	3.3	3.1	3.2
学力の向上	1	先生達は授業でわかりやすい授業づくりに努めている。	3.2	3.4	3.2	3.3
	2	児童が、先生の話や発表する児童の話をしっかり聞くように指導している。	3.5	3.3	3.3	3.4
	3	家庭学習の課題を児童に与え、取り組ませるようにしている。	3.4 ▲	3.5 ▲	3.6	3.5
	4	家庭で課題に取り組んできたか確認し、事後指導をしている。	3.8	3.8	3.8 ◎	3.8
	5	児童が、自分の将来の夢や希望をもつような、キャリア教育の充実に努めている。	3.1	3.4 ◎	2.2 ▲	2.9
	6	英語の学習を通して児童のコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を高めるような指導をしている。	3.1 ◎	3.3	2.5 ▲	3.0
豊かな心の育成	7	児童が、元気なあいさつができるように指導している。	3.3	3.2 ▲	3.2	3.2
	8	学校内における言語環境の整備を心がけている。	2.9	3.2	3.1 ◎	3.1
	9	共通の基準で生活指導に取り組んでいる。(基本的生活習慣の定着)	3.4	3.4	2.9 ▲	3.2
	10	読書活動の充実を図るように指導を行っている。	3.2	3.0	2.7	3.0
	11	児童が、日頃の生活の中で、自ら進んで安全な行動が取れるように指導している。	3.3	3.4	3.2	3.3
体力の向上	12	体力向上プランを基本に、児童の体力が向上するように指導している。	2.6 ▲	3.4 ▲	3.3	3.1
	13	児童が、正しい姿勢(立腰)で授業を受けるよう指導している。	3.1 ▲	2.6	2.8 ▲	2.8
	14	児童の食への関心や食事マナーが向上するように、「弁当の日」の取組や給食指導の充実を図っている。	3.0	3.3 ▲	3.1	3.1
地域に貢献する人	15	地域のことに関心を高めたり、地域のよさに気付いたりするように、「えびの学」の充実を図っている。	3.1	3.6 ◎	2.8	3.2
	16	児童について、家庭への連絡を積極的にきめ細かく行っている。	3.0 ▲	3.4	3.4 ◎	3.3
	17	学校は、情報発信を適切に行い、地域や家庭と連携して教育活動を行っている。	3.5		3.5 ◎	3.5
特別支援	18	研修等を通して障がいの特性を理解し、個に応じた指導に当たっている。	3.3	/		
	19	将来、社会人として自立できるように、必要な支援を行っている。	3.3	/		

◎ 昨年度と比較し向上している項目

▲ 昨年度と比較し低下している項目

赤は3.5以上の評価

青は3.0未満の評価

【全体的に高い評価】

- 3 家庭学習の取組の充実
- 4 家庭学習の事後指導
- 17 情報発信・地域や家庭との連携

【全体的に低い評価】

- 5 キャリア教育の充実
- 6 英語教育の充実
- 10 読書活動の充実
- 13 立腰指導の充実